

——時代を駆けぬけて「ぴあ」が生まれた。そして、これから……

illustrator

及川正通 特大号展

2015 9|19(土) - 11|8(日)

刈谷市美術館
KARIYA CITY ART MUSEUM



開館時間・9:00 - 17:00 (入館は16:30まで)

休館日・月曜日(ただし9月21日、10月12日は開館)、9月24日[木]、10月13日[火]、11月4日[水]

入場料・一般900円(700円)、学生700円(500円) *中学生以下は入場無料 * ()内は前売及び20名以上の団体料金。

●前売券は、刈谷市美術館、刈谷市総合文化センター、刈谷駅前観光案内所、高浜市やきものの里かわら美術館、チケットぴあ(Pコード=766-888)の取扱いのあるコンビニ等で9月18日[金]まで販売。

●身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

主催=刈谷市美術館、朝日新聞社 後援=愛知県教育委員会 協力=ぴあ株式会社

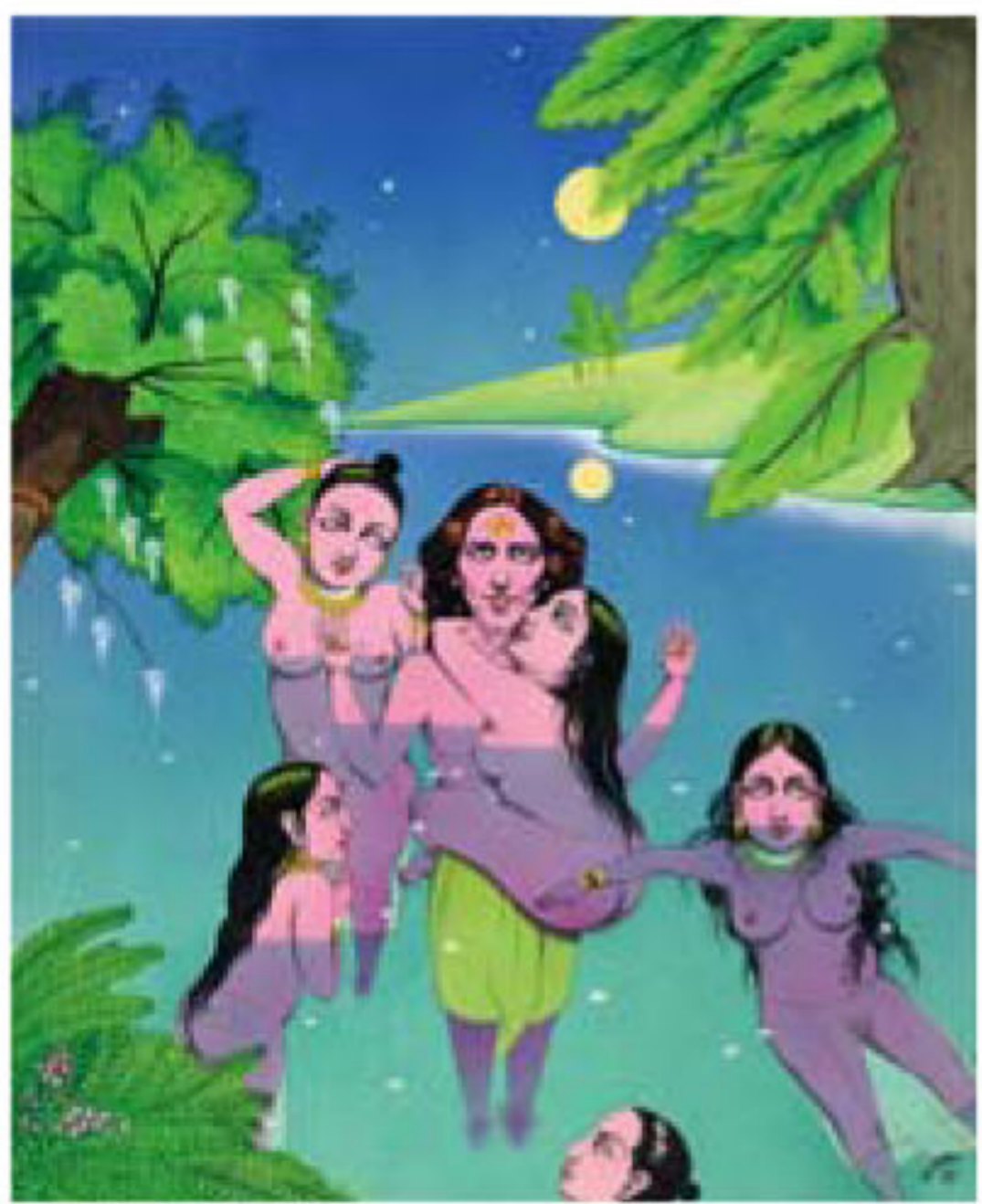


A

エンタテインメントのあらゆる情報を掲載し、都会の若者たちから支持を集めたタウン情報誌『ぴあ』。イラストレーター・及川正通は、その表紙を1975年から2011年の休刊まで、休むことなく描き続けてきました。俳優、ミュージシャン、スポーツ選手など、その時々輝く有名人をユーモラスにデフォルメし、遊び心あふれるパロディ的な発想で描いたイラストレーションは、36年間で約1300点にのぼります。まさに『ぴあ』の“顔”となったその表紙は、世代を超えて多くの人々に記憶されていることでしょう。本展覧会では、及川自身が年代ごとに厳選した『ぴあ』の代表作はもちろん、『ぴあ』以前の仕事として、デパート広告など初期のグラフィック・デザインのほか、寺山修司が率いたアングラ演劇のポスター、音楽雑誌を飾ったロック・ミュージシャンのイラストレーション、『平凡パンチ』『PLAYBOY・日本版』『GORO』といった男性誌に連載した刺激的な劇画などを展示。さらに、長年のキャリアの集大成として現在取り組んでいる大作《ドリーム・マップ》シリーズの最新作を初公開するなど、『ぴあ』休刊後の近作もご紹介します。

60～70年代に相次いで創刊した若者雑誌をおもな舞台に展開してきた及川ワールド。当時の流行や話題の出来事、サブカルチャーなど、若者文化の先端に鋭く切り込んだエネルギッシュなその全貌を、“特大号”というべき約400点におよぶ作品や資料などでたっぷりご紹介します！

青春を謳歌したあの頃の記憶がよみがえるイラストレーションの数々を、当時の熱い空気や時代の変遷を感じながら存分にご堪能ください。



B



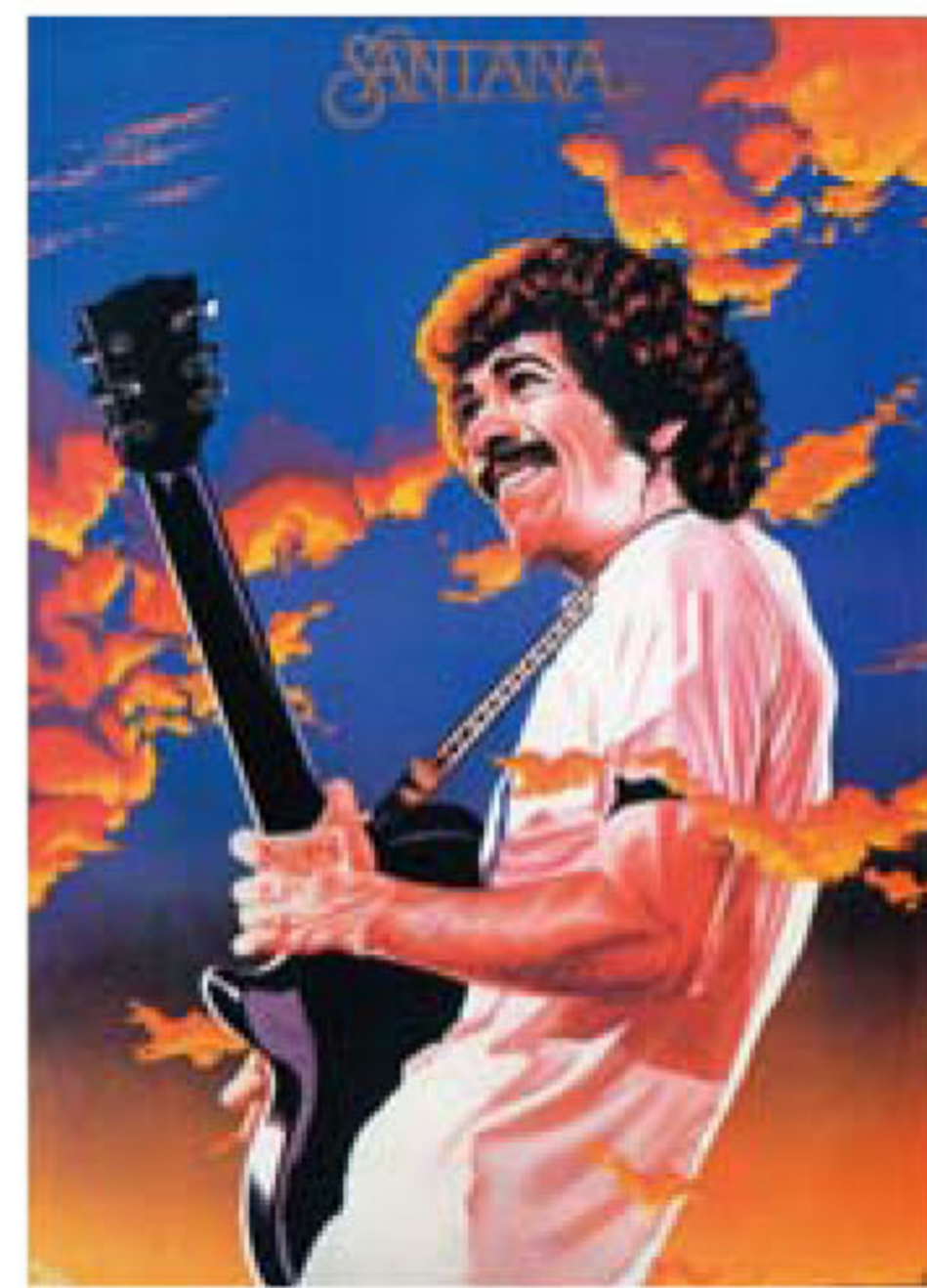
C



D



E



F



G ©及川正通/ぴあ

及川正通 おいかわ・まさみち
1939年、旧満州・大連生まれ。横須賀で育つ。中学卒業後、百貨店「ヨコスカさいか屋」図案課に就職し、デザインとイラストレーションの基礎を実践で学ぶ。63年に日宣美展初入選。「主婦と生活社」に4年間勤務後、68年に横尾忠則と共同スタジオを設立。横尾を通じて寺山修司と出会い、「演劇実験室◎天井桟敷」のポスターを手がける。70年代初頭から劇画スタイルのイラストレーションを男性誌などに連載。75年9月号から『ぴあ』の表紙を担当し、2011年の最終号まで描き続ける。2007年には「同一雑誌の表紙イラスト制作者の世界一長いキャリア」でギネス記録に認定された。生涯現役を目指し、現在も「ぴあMOOK」の表紙や映画ポスターなどを手がけるほか、30年来構想を練ってきた大作《ドリーム・マップ》シリーズの制作に打ち込んでいる。



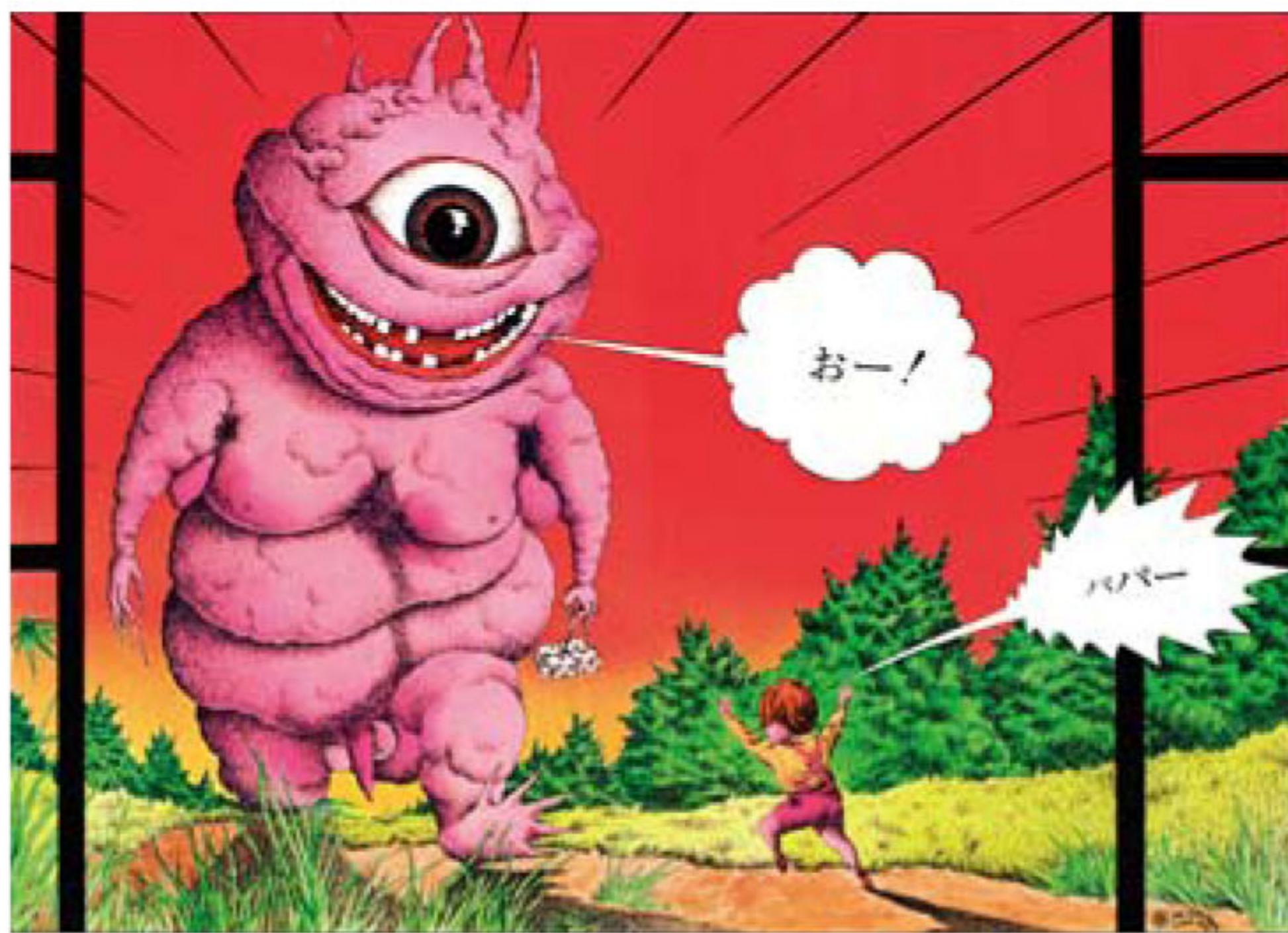
刈谷市美術館 〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5
Tel.0566-23-1636 Fax.0566-26-0511
ホームページ <http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

【電車】JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分
*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分

【車】名古屋方面より：国道23号線(知立バイパス)「一ツ木IC」から約5km *無料駐車場あり(60台)

【近くのミュージアム・スポットのお得な情報】

本展観覧券(半券もOK)を高浜市やきもの里から美術館で提示すると、特別展「2015 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展」(10月3日[土]ー11月1日[日])の当日券が2割引になります。
*1枚につき1名1回限り有効。各種割引の併用はできません。



H



I



J



K

A=「E.T.」/『ぴあ』1982年11月19日号表紙 B=ジョージ・ハリソン/『ライトミュージック』1973年9月号表紙 C=イエス「天井桟敷」ポスター/1970年 D=ガリガリ博士の犯罪「天井桟敷」ポスター/1969年 E=ロックフェス「空飛ぶカーニバル!!!」ポスター/1975年 F=「サントナ」ポスター/1974年 G=『ザ・ローリング・ストーンズ来日記念特別号(ぴあMOOK)』表紙/2014年 H=ノンセクション劇画「タヤけ」/『まんがNO.1』1973年1月号 I=トリップ劇画「美しき青春」/『GORO』1979年8月9日号 J=トリップ劇画「桜ヶ丘コーポラス」24/『GORO』1976年3月25日号 K=ドリーム・マップー大連/2015年

【会期中のイベント】

① アーティスト・ギャラリートーク

及川正通さんが展示作品やこれまでの仕事について語ります。
9月19日[土] 13:00から40分程度
会場=美術館展示室
参加無料(高校生以上は要展覧会チケット)
*申込不要。当日1階ロビーにお集まりください。

② トークイベント「対談 及川正通×つボイノリオ」

地元のラジオでお馴染みのつボイノリオさんを迎え、『ぴあ』表紙イラストレーションなどを手がかりに70年代以降の“時代”について語り合います。
10月10日[土] 13:30-15:00
会場=刈谷市中央図書館3階大会議室(美術館隣)
聴講無料 定員=200名
*12:00から美術館1階で整理券配付(先着順)。
*定員を超えた場合、入場をお断りさせていただきます。

③ ワークショップ「みんなのドリーム・マップ」

昔～現在の刈谷の地図をたどってタイムトリップ!? あんな店、こんな公園…。夢いっぱい街をみんなで描こう。
10月12日[月・祝] 13:30-16:00
講師=山口百子さん(美術家)
対象=小学生 定員=20名
会場=美術館2階研修室 参加費=200円
*要事前申込(締め切り:9/29[火] 必着)
[申込方法] 往復はがきの「往信用裏面」にイベント名、参加者名(ふりがな)、学年、保護者名、住所、電話番号を、「返信用表面」に〒、住所、氏名を記入してお送りください。
*定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。
申込先: 〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館 及川正通(特大号)展WS係

④ 学芸員によるギャラリー・トーク

会期中の隔週火曜日(9/22、10/6・20、11/3)
各回とも、13:00から40分程度
参加無料(高校生以上は要展覧会チケット)
会場=美術館展示室
*申込不要。当日1階ロビーにお集まりください。